〈週報〉第37週(平成28年9月12日~9月18日)

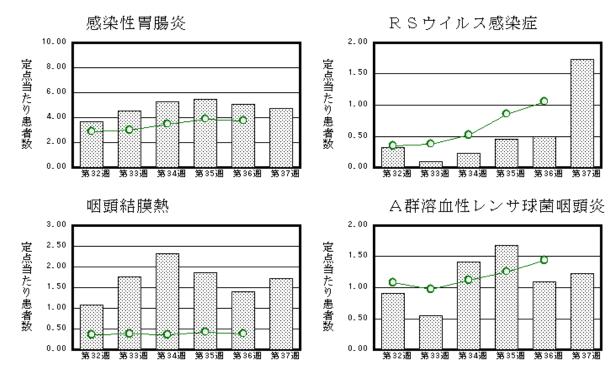
発行日: 平成28年9月23日

発 行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 1.【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎104名(4.73名)②RSウイルス感染症38名(1.73名)②咽頭結膜熱38名(1.73名)④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎27名(1.23名)④流行性耳下腺炎27名(1.23名)()内は定点当たり人数
- 2. 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(104名) ②RSウイルス感染症(38名) ②咽頭結膜熱(38名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名) ④流行性耳下腺炎(27名)
- 3. 【感染性胃腸炎】報告数は104名です。定点当たり報告数は減少しました(5.05名→4.73名)。地域別にみると、福井地区7.00名、二州地区6.00名、丹南地区4.80名、坂井地区4.33名の順となっています。
- 4. 【RSウイルス感染症】報告数は38名です。定点当たりの報告数は増加しました(0.50名→1.73名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、福井地区2.71名、坂井地区1.33名、二州地区0.67名、丹南地区0.60名の順となっています。
- 5. 【咽頭結膜熱】報告数は38名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名→1.73名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、坂井地区3.33名、二州地区1.67名、丹南地区1.60名、若狭地区1.50名、福井地区0.43名の順となっています。
- 6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は27名です。定点当たり報告数は増加しました(1.09名→1.23名)。地域 別にみると、奥越地区2.00名、丹南地区2.00名、福井地区1.14名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、若狭地区 0.50名の順となっています。



- ※棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
- ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第35週号(8月29日~9月4日)要点

発生動向総覧	<第35週>流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	< 今週は該当記事はありません >
感染症関連情報	◆病原体情報 〈速報記事〉感染症法に基づくカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出状況(2015年1~12 月)(9/6更新) ◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新30)/世界のインフルエンザ流行について(更新17)/ジカウイルス 感染症の発生国への旅行者に向けての情報(更新)/国際保健規則に基づくジカウイルスおよび神経疾 患と新生児奇形の増加に関する第4回緊急委員会のWHO声明/黄熱の発生状況(更新18)
速報	< 今週は該当記事はありません >

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核3名の報告がありました。

3類感染症:報告はありませんでした。 4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年9月12日(月)~平成28年9月18日(日) 平成28年 第37週 定点種別 保健所 坂井 丹南 二州 前週 全国(36调) 福井 奥越 若狭 計 (定点数) インフル インフルエンザ エンサ゛ (鳥インフルエンサ 1 0.09 1 0.03 260 0.05 (32)を除く) ※1 RSウイルス **10** 5.00 19 2.71 **4** 1.33 3 0.60 2 0.67 38 1.73 11 0.50 3347 1.06 感染症 咽頭結膜熱 3 0.43 10 3.33 9 4.50 8 1.60 5 1.67 3 1.50 38 1, 73 31 1.41 1217 0.39 A群溶血性レンサ 8 1.14 2 0.67 **4** 2.00 **10** 2.00 2 0.67 1 0.50 27 1.23 24 1.09 4531 1.44 球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 49 7.00 **13** 4.33 **24** 4.80 18 6.00 104 4.73 111 5.05 11844 3.76 小児科 水痘 0.14 7 2.33 0.45 2 0.40 10 11 0.50 807 0.26 1 手足口病 0.14 2 0.67 3 0.14 0.18 2297 0.73 1 4 (22)伝染性紅斑 1 0.14 1 0.05 2 0.09 526 0.17 突発性発しん 0.14 3 0.60 3 1.00 0.32 0.41 1723 0.55 百日咳 1 0.14 1 0.20 2 0.09 2 0.09 86 0.03 ヘルパンギー 1.14 2 0.67 4 0.80 1 0.33 1 0.50 16 0.73 16 0.73 5273 1.67 流行性耳下腺 0.57 8 4.00 **12** 2.40 1 0.33 2 1.00 27 1.23 15 0.68 3108 0.99 急性出血性結膜 眼科 0.01 流行性角結膜 (3)692 1.00 細菌性髄膜炎 2 0.33 23 0.05 無菌性髄膜炎 28 0.06 マイコプラズマ肺 基幹 0.50 1 0.17 12 2.00 401 0.85 クラミシ ア肺炎 (オウム (6)0.01 1 0.17 4 病は除く) ※2 感染性胃腸 1 0.50 1 0.17 1 0.17 11 0.02 炎(ロタウイルス) インフルエンザ 5 0.01 (入院患者数)

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

⁽注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。 ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第37週 平成28年9月12日(月)~平成28年9月18日(日)

インフルエンザ インフルエ インフルエンザ ンザ(鳥インフルエン・ 定点 フルエン・ を除く)	小児科	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性ル ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 水源胃腸炎	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん 百日	咳		流行性 耳下腺 炎	眼科·基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎		※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
~5ケ月	~5ケ月	9	1		2	1						~5ケ月							1	
~11ケ月	~11ケ月	9	4		12	1		3		2		~11ケ月								
1歳	1歳	17	5	1	15	1		4		7	2	1歳								
2歳	2歳	3	5	1	14					3	3	2歳								
3歳	1 3歳		7	2	10	1	1		1	3	5	3歳					1			
4歳	4歳		6		10	2	=			1	5	4歳								
5歳	5歳		5	8	6						4	5歳								
6歳	6歳		5	5	7	2					1	6歳								
7歳	7歳			2	8	1					4	7歳								
8歳	8歳				4	1					1	8歳								
9歳	9歳			5	4						2	9歳								
10~14歳	10~14歳			3	6				1			10~14歳								
15~19歳	15~19歳				3							15~19歳								
20~29歳	20歳以上				3							20~29歳								
30~39歳												30~39歳								
40~49歳												40~49歳								
50~59歳												50~59歳								
60~69歳												60~69歳								
70~79歳												70歳以上								
80歳以上																				
合 計	1 合計	38	38	27	104	10	3 1	7	2	16	27	合 計					1		1	
前期計	前期計	11	31	24	111	11	2	9	2	16	15	前期計			2		12	1	1	
当期間/前期 ***	当期間/前期	3.45	1.23	1.13	0.94	.91 0.7	0.5	0.78	1	1	1.8	当期間/前期	***	***		***	0.08		1	***
増減数	1 増減数	27	7	3	-7	-1 -	-1	-2			12	増減数			-2		-11	-1		

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患